

ムクゲ 〈種・木種〉  
アオイ科フヨウ属、落葉低木  
学名：Hibiscus syriacus  
中国原産。韓国の国花。「東洋のハイビスカス」とも呼ばれる。日本には平安時代以前に渡来。庭木としても親しまれる。一日花で、朝開いて夕方にはしぼむが、白、ピンク、赤紫など7～9月の盛夏にも次々と多様な花を咲かせ、長い期間花を楽しむことができる。

## 県民の安全・安心と 課題解決のため果敢に行動します！



秋田県議会 総務企画委員  
議会運営委員 **佐藤 正一郎**

残暑なお厳しい候、皆様には益々ご健勝のことと存じます。湯沢雄勝地域では6月下旬から平年よりも高温の日が多く、農作物の管理や水不足への対応、それに熱中症対策や健康管理など、何かと大変な日々が続きました。猛暑で被害に遭われた皆様には衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、任期満了に伴う4月の秋田県知事選挙で鈴木健太氏(秋田市・49歳)、羽後町長選挙では佐々木康寛氏(羽後町田畑・49歳)が初当選され、それぞれ新しいリーダーによる県政・町政が始まりました。また、7月に行われた参議院議員選挙では自民・公明の連立政権が議席を減らし少数与党となるなど、国政も新たな時代を迎えています。

そうした中であって私たちの暮らしは、新型コロナウイルスの感染やロシアのウクライナ侵攻がきっかけとなり、食料品や生活必需品をはじめ、原材料やエネルギーなど全ての価格が急激に高騰する、物価高の厳しい生活が続いています。令和のコメ騒動で明らかになった農業生産のこれからの方向、米国のトランプ大統領による関税の強化など、国内の産業全般が大きな課題を抱えています。

さらに、本県では人口減少が進み、すべての業種において人手不足が顕在化してきました。クマの出没が身近なところで増え、人身事故も発生しています。特殊詐欺の被害も後を絶ちません。

こうした県政課題を解決するため、地域の特色ある産業の持続的な発展、教育・福祉・医療・環境など安全で安心な社会の構築、地域社会のインフラ整備のため、引き続き行動してまいりますので、皆様から積極的なご意見、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■ 県議会活動はWebからもご覧になれます

秋田県公式サイト **美の国あきたネット**  
<https://www.pref.akita.lg.jp/>

→ 「秋田県議会」

美の国あきた

検索

「元気な秋田」を創造しよう!!

さとう正一郎ホームページ

<https://www.sho-ichiro.net/>

さとう正一郎

検索



令和7年度当初予算は、4月に知事改選期を迎えることから骨格予算とするが、県民の安全・安心に関する事業のほか、「新秋田元気創造プラン」に基づく継続事業、年度当初からの着手が必要な事業について計上した。

## 当初予算の主な内容

- **スタートアップエコシステムAKITA推進事業** …… **4,433万円**  
スタートアップの創出・成長のための環境を整備し、事業の成長段階に応じた支援を提供する。
- **あきた企業立地促進助成事業** …… **2億5,000万円**  
本県にとって経済波及効果の大きい企業の立地を促進し、雇用の創出を図るため、工場等の新增設に伴う設備投資、本社機能等の県内移転等に要する経費に対し助成する。
- **カーボンニュートラルに挑戦する再造林拡大事業** …… **1億2,584万円**  
将来にわたり森林のCO<sub>2</sub>吸収量を確保し、資源の循環利用を確立するため、再造林の拡大に向けた取組を総合的に実施する。
- **新全国育樹祭開催準備事業** …… **1,934万円**  
第50回全国育樹祭に向け、実行委員会を設立し開催準備等を行う。  
(開催時期：令和9年秋季)
- **新新県立体育館PFI事業** …… **20億7,128万円**  
PFIの手法により新県立体育館を整備する。  
(供用開始：令和10年秋)

令和7年度 一般会計 当初予算  
**5,773億4,500万円**

- **新あきたこどもまんなか推進事業** …… **874万円**  
こどもの権利啓発や意識醸成、こどもと一緒に今後の遊び場について検討するワークショップを実施する。
  - **新県・市町村によるDX推進体制構築事業** **600万円**  
市町村のデジタル化やDXの推進を図るため、デジタル人材の共同活用の仕組み構築に向けた検討を行う。
  - **医療従事者修学資金貸付金** …… **5,551万円**  
医療従事者を目指す学生の修学を容易にするとともに、県内における医療従事者の確保・定着を図る。
  - **学校支援スタッフ配置事業** …… **1億3,996万円**  
教員の負担軽減と児童生徒の多様な学びを保障するため、支援員を配置する。
- 【PFI事業】 *Private Finance Initiative* プライベート・ファイナンス・イニシアチブ  
公共事業を実施するための手法の一つ。民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法。〈内閣府ホームページより〉

## 2月議会 一般質問

三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ クマ対策について
- ◆ 農業政策について
- ◆ 今後の秋田への期待と展望について

【クマが嫌がる」とされる例]

ニオイ：唐辛子やワサビのような刺激臭  
(クマよけスプレーなど)

音：一定の周波数音(鈴の音、ホイッスルほか)

ほかに爆竹、猟犬の鳴き声や唸り声など  
クマに気がついた際は決して近づかないよう、ゆっくり後退するなど落ち着いて距離をとりましょう。(環境省ホームページ)



## 2月議会 総括審査

渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

- ◆ 佐竹県政4期16年の総括とリーダーのあるべき姿について
- ◆ 市町村との連携のあり方について
- ◆ 新県立体育館建設とスタジアム整備並びにスポーツ振興について
- ◆ 洋上風力発電事業者の事業見直しと対応策について

## 会派県外調査

北海道視察 〈北海道 北広島市・千歳市 ほか／ 令和7年7月7日～9日〉

エスコンフィールド HOKKAIDO

〈開閉式屋根付き野球場〉 [北海道 北広島市・Fビレッジ / 7月7日]

スポーツを通じたにぎわい創出と、まちづくりについての意見交換。

川村副市長(左から3人目)と島崎議長(同4人目)

右後方が エスコンフィールド 2023 (令和5)年3月開場・収容人数 約35,000人



世界遺産縄文遺跡部 キウス周堤墓群

1979年10月23日 国指定史跡。2021年「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界文化遺産に登録 [北海道 千歳市中央 / 7月8日]

2025 (令和7)年4月に新しくガイダンスセンターが完成。木道が整備され、木デッキによる5つの見学ポイントも新たに設置された。

石狩低地帯を臨む緩斜面に位置する縄文後期の集団墓で構成される史跡。



今回の補正予算は、当初予算の肉付けとして編成しており、マーケティングによる施策の推進に要する経費のほか、重点的に取り組む施策として、「実効性のある人口減少対策の推進」や「持続可能性を基盤とした稼ぐ力の向上」に関する事業等について計上した。

## 6月補正予算の主な内容

### 新 マーケティング戦略推進事業 … 1,083万円

マーケティング戦略室を設置し、外部人材を活用しながらマーケティングによる事業立案・実施の体制整備を図るとともに、庁内全体にマーケティング思考を浸透させ、施策の精度を高める。

### 新「あきた♡とも家事」推進事業 …… 917万円

令和6年12月に発表した「あきた♡とも家事」宣言を受けて、官民一体で進める家事分担の目標を達成するため、県内企業や県民を対象にSNS等を活用した情報発信を行う。

### 新 林内路網整備DX推進事業 …… 2,100万円

新たな路網整備計画を策定するため、森林GISとの連携に向けた路網情報等のデジタル化を行う。

### 新 大館能代空港ファン・リピーター創出事業 …… 350万円

大館能代空港の利用促進に向けて、ファンクラブ会員に対する情報発信等を充実する。

### 新 医療施設等経営強化緊急支援事業 …… 13億1,028万円

患者減少や物価高騰による経営状況の急変に対応するため、医療機関等に緊急的な支援を行う。

令和7年度 一般会計 補正予算 **219億5,100万円**  
補正後の規模 **5,992億9,600万円**

### 新 地域公共交通再構築促進事業 …… 2,184万円

地域の実情に即したきめ細やかな対応が可能となる移動手段の導入を促進するため、財政支援を行うとともに伴走型支援を実施する。

### 新 夢ある秋田産食料供給力向上支援事業 …… 5,000万円

輸入品からの切替や国内産地の縮小により需要が高まっている品目の生産拡大を図るため、必要な機械・施設等の整備に対し助成する。

### 新 ふるさとミライカレッジ推進事業 …… 921万円

若者の力を活かした魅力的な地域づくりを進めるため、大学生と地域が連携し、課題解決に取り組むプロジェクトを実施する。

### 新 外国人材受入加速化事業 …… 1,198万円

県内企業と外国人材のマッチングを加速化するため、外国人材の送り出し、採用・受入れ、共生・定着の各フェーズに応じた取組を促進する。

## 6月議会 代表質問

### 渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

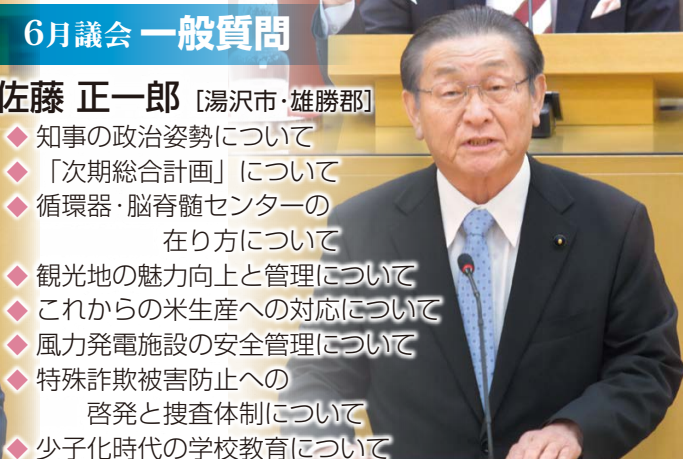
- ◆ 知事選の勝因と新たな県政運営の抱負について
- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 知事の公約実現について
- ◆ マーケティング戦略室の新設について
- ◆ 人口社会減の抑制について
- ◆ 高校入試制度の見直しについて
- ◆ 産業・雇用政策について
- ◆ 農業政策について
- ◆ 秋田の魅力の最大化について



## 6月議会 一般質問

### 佐藤 正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 「次期総合計画」について
- ◆ 循環器・脳脊髄センターの在り方について
- ◆ 観光地の魅力向上と管理について
- ◆ これからの米生産への対応について
- ◆ 風力発電施設の安全管理について
- ◆ 特殊詐欺被害防止への啓発と捜査体制について
- ◆ 少子化時代の学校教育について



## 6月議会 総括審査

### 山形 健二 [横手市]

- ◆ 人口減少対策について
- ◆ りんご腐らん病について

### 三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ 人口減少対策とマーケティング戦略室について



## 常任委員会

(農林水産委員会)  
令和7年 6月議会

副委員長

三浦 茂人  
[秋田市]



# 佐藤正一郎の 県議会レポート



6月議会では鈴木健太知事へ一般質問を行い、知事の政治姿勢や次期総合計画、令和のコメ騒動とこれからの米生産、風車の羽根が落下した事故を受けた風力発電施設の安全管理などについて質しました。

## 令和7年6月議会 一般質問より(抜粋)

### 「ニュートラル宣言」と政治活動

**問** 知事は偏りやしらがみのない「ニュートラルな秋田」を創り上げることが自分の基本的な理念であると主張してきた。知事選挙では各政党や市町村長、各種団体の県組織も他の候補者を応援していたが、今後の政治活動はニュートラルな県民党の理念で臨んでほしい。

**知事** 地方自治体の代表は不偏不党であるべきと判断し、無所属で立候補した。県民の多様な意見に耳を傾け、秋田の未来を切り拓いていきたい。中立の立場を基本としつつ、是々非々のスタンスで臨んでいく。

### 次期総合計画の柱をどう位置づけるか

**問** 県政の刷新を掲げて選ばれた知事であり、次期総合計画の柱をどのように位置づけるのか。政策の実効性と成果を高めるためにどうするか。

**知事** 計画の着実な推進を通じて、本県の最重要課題である人口減少問題について、希望の光を見出すことこそが私が最も実現したいと願う成果であり、大きな柱になる。ターゲットの明確化やニーズに合致する取組内容の選択、専門家を活用しながら新たなマーケティングの考え方を導入し、司令塔となる戦略室を設置することにした。計画期間の中で努力により達成できる的確な数値目標を定めていく。

### 加工用や飼料用の米の確保は

**問** 主食用米の作付け増加によって酒米や加工用米、飼料用米の不足と価格高騰が見込まれる。それらの確保のためにどのような対策を検討しているか。

**知事** 原料米価格の急激な上昇は食品製造業者への影響が大きいため、収益改善に資する取組に支援しているほか、国に対しても緊急的な対策を講じることを要望していく。令和9年度から飼料用米の生産の在り方の見直しが示されていることから、今後、関係者と意見交換しながら方向性を検討していく。

### 風力発電施設の安全対策

**問** 秋田市で風車の羽根(ブレード)が裂けて落下する事故があった。巨大な羽根と発電機のあるナセルなど、重さ200トン以上のものが地上100メートルの高さにあることを再認識すると、安全と保守管理が極めて重要であると思う。

**知事** 風力発電設備の設置や運営における地元自治体の関与は、土地に関わる規制や環境アセスメントの手續きに限定されているが、県は今般の事故を受け、県民の安全確保に向けて可能な限りの安全対策に取り組んでいく。



◆「成果追求型」のマインドを掲げているが、成果主義の物差しを重視するあまり、ついでにいい人や弱者を切り捨てることにならないか危惧している。

佐藤 正一郎氏  
(みらい・湯沢市雄勝郡)

## 成果追求、切り捨て危惧

的な施策を打ち出し組織として成果を出すことを期待している。自由に議論を交わし、県庁全体のモチベーションを高める好循環につなげたい。

◆コメ依存からの脱却を進めてきたが、コメを巡る状況は急激に変化している。今後のコメ生産の方向性をどう考える。

**知事** あきたこまちRの安全性やサキホコレの特別栽培など環境負荷低減の取り組みを前面に出し、需要獲得を目指す。高齢化による離農で優良農地が耕作放棄されないよう対策も進めたい。

令和7年6月3日付/秋田魁新報「県議会一般質問」より